

# 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 17-068	
研究課題名	非淡明細胞型腎細胞癌における予後因子に関する臨床病理学的検討
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	非淡明細胞型腎細胞癌、特に嫌色素性腎細胞癌の病理組織形態と染色体異常の違いに着目し、染色体異常を反映する形態学的因子と免疫染色マーカーを探索することにより、嫌色素性腎細胞癌の予後を推定可能な新規組織亜型分類の提案と、他組織型との鑑別に有用な新規病理診断手法の開発を目指します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	腎細胞癌の手術症例から作製されたパラフィンブロック、年齢、性別、腫瘍径、TNM 病期分類、観察期間、当該腫瘍による死亡の有無
対象者及び対象期間	2001 年から 2020 年 12 月 31 日までの腎細胞癌症例
利用の範囲	新潟市民病院 病理診断科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 病理診断科 渋谷宏行
問い合わせ先	新潟市民病院 <a href="tel:025-281-5151">TEL:025-281-5151</a> 渋谷宏行 PHS 6112
共同臨床研究機関	新潟大学医学部臨床病理学、新潟大学医歯学総合病院病理部、新潟県立がんセンター新潟病院病理診断科、立川総合病院病理科、チューリッヒ大学病院 Institute of Pathology and Molecular Pathology
備考	

※オプトアウト書式は、後日ホームページに掲載いたします。